

12月2日(月)から新たな上越斎場の供用を開始します

■問合せ…福祉課 (☎025-520-5845)

老朽化による施設の更新にあわせ、今後の火葬需要に対応するため、現在の上越斎場(居多)から道路を挟んで北西側に新しい斎場を建設しました。

新しい斎場では、複数の葬家が同時に火葬できる

ようになり、希望する火葬日時の予約が取りやすくなります。また、最新の火葬炉を導入することで、火葬時間が短くなります。

なお、現在の上越斎場は12月1日(日)に閉場します。



雁木造りをイメージし、中郷区産の杉材を軒裏に使用した庇を取り付け、上越市らしい施設にしました。

温室効果ガスの排出削減や再生可能エネルギーの普及のため、屋上に太陽光発電設備を設置しました。

脱炭素社会の実現に向けて② ~冬の省エネ編~

■問合せ…環境政策課 (☎025-520-5689)

冬はエアコンやこたつなどの暖房器具を使用するため、消費エネルギーが増加します。

今回は省エネポータルサイト(資源エネルギー庁)から、家庭でできる冬の省エネの取り組みを紹介します。無理のない範囲で取り組んでみませんか。



省エネポータルサイト

家庭でできる冬の省エネの取り組み

- ① 冬の暖房時の室温は20℃を目安に設定

月間で電気9.7kWhの省エネ
CO₂削減量：4.7kg/月

※エアコン(2.2kW)の設定温度を21℃から20℃にした場合
(使用時間 9時間/日)



- ② 電気カーペットの設定温度は低めに設定

月間で電気33.8kWhの省エネ
CO₂削減量：16.5kg/月

※3畳用で、設定温度を「強」から「中」にした場合
(使用時間 5時間/日)



- ③ 入浴は間隔を空けずに

月間でガス3.2m³の省エネ
CO₂削減量：7.1kg/月

※2時間の放置により4.5℃低下した湯(200L)を追い炊きする場合(1回/日)



※省エネポータルサイト(資源エネルギー庁)の事例をもとに作成

省エネレッスン 暖房時のひと工夫

寒いと感じた時、暖房器具の設定温度を上げる前に、以下の工夫をしてみましょう。

- 扇風機を併用して暖かい空気を循環させましょう。
- カーディガンなどを1枚多く着込むなど、着るものを工夫してみましょう。
- 暖気が外に逃げないように、ドア・窓の開閉は少なくしましょう。
- 暖気が逃げやすい窓には厚手のカーテンを。床まで届く長いカーテンだとより効果的です。



3つの取り組みを全て実施すると1カ月で電子レンジ(0.9kW)約48時間使用できる電気を削減できます。また、杉の木約24本分のCO₂の吸収量になります。

(CO₂吸収量：1本1.17kg/月で計算)